

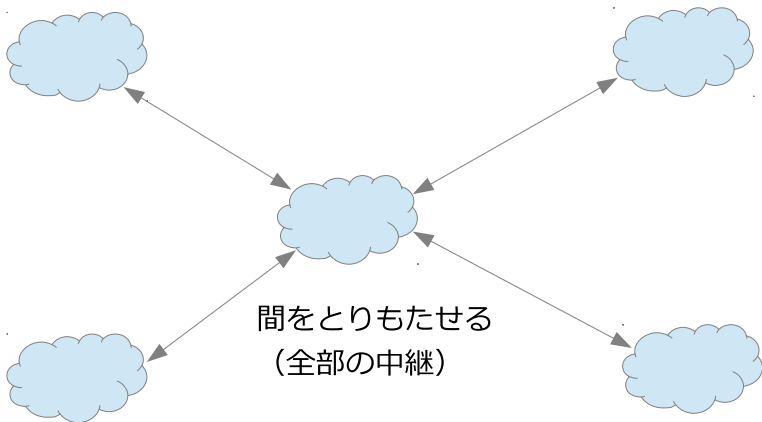
インターネット以前



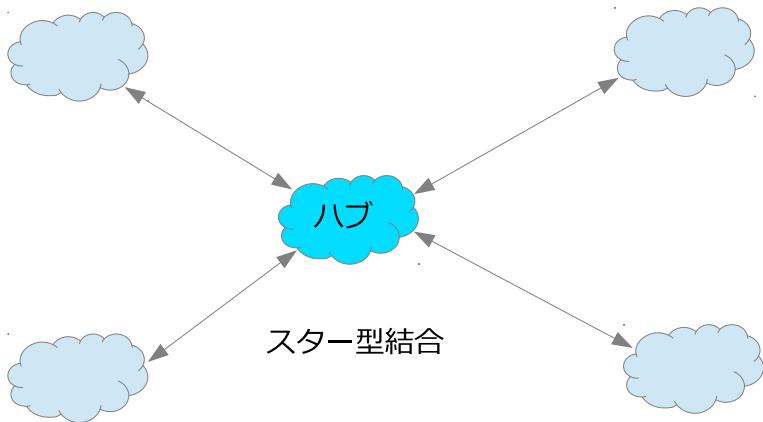
バラバラのコンピュータ
ネットワーク



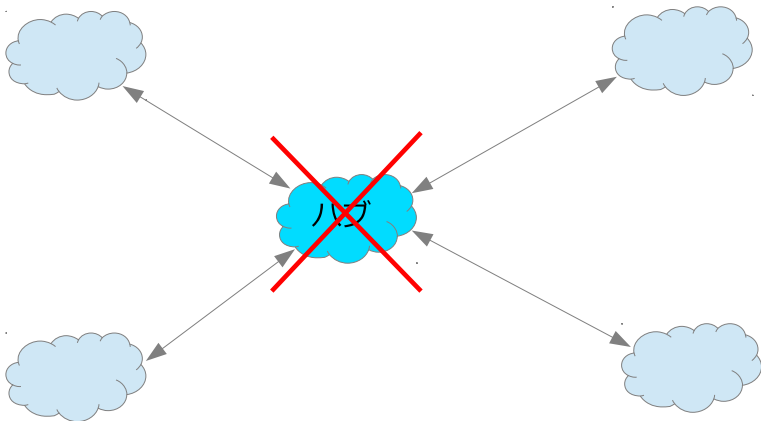
インターネット以前



インターネット以前

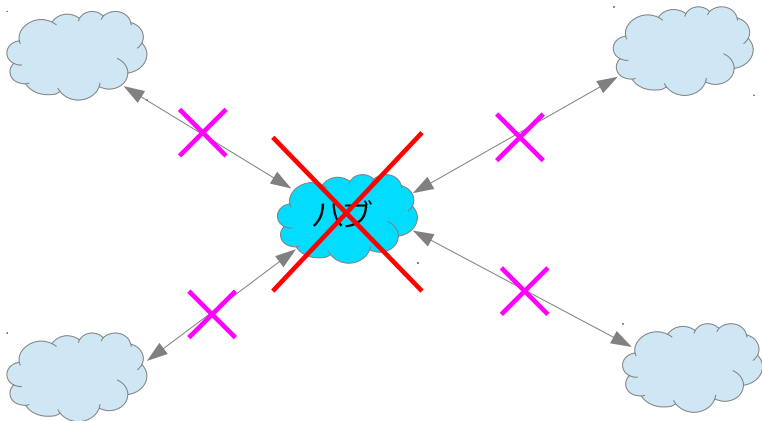


インターネット以前



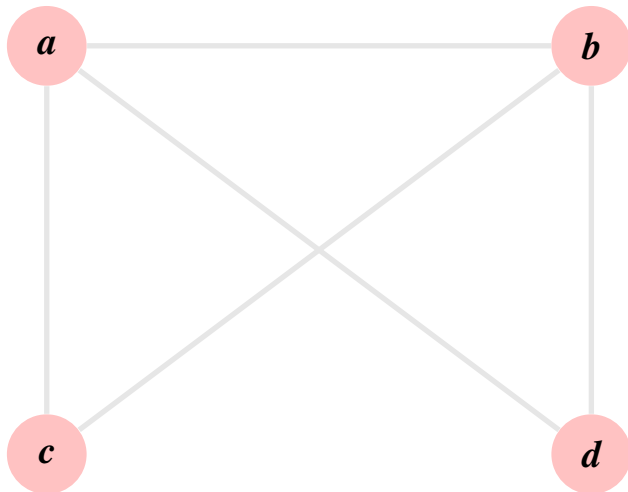
- スター型は接続は簡単だが、ハブの障害に弱い

インターネット以前



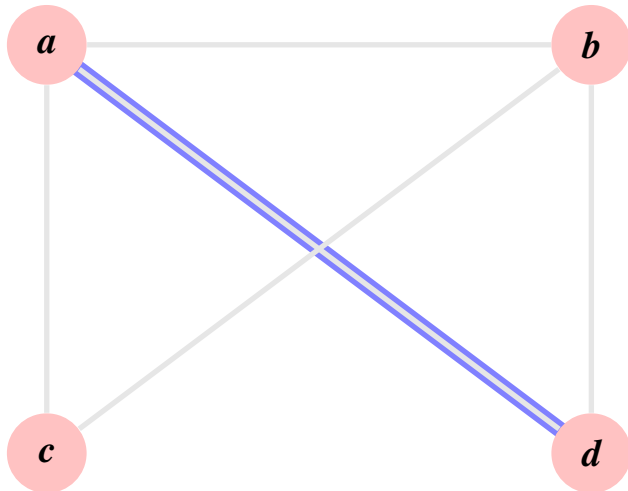
- スター型は接続は簡単だが、ハブの障害に弱い

インターネットの仕組み



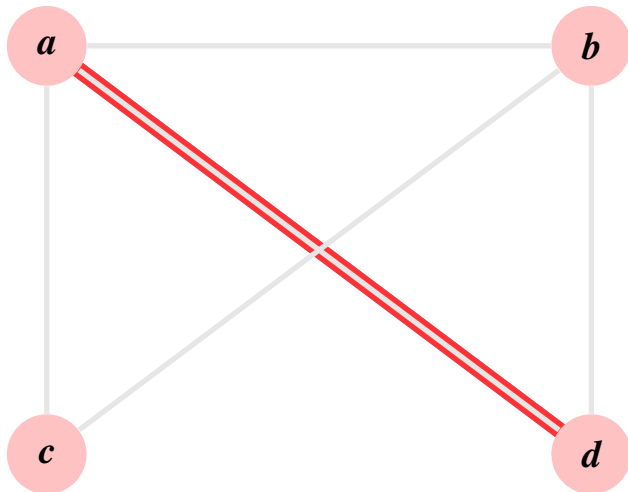
a, d ノード（コンピュータの集まり）間の通信を考える

インターネットの仕組み



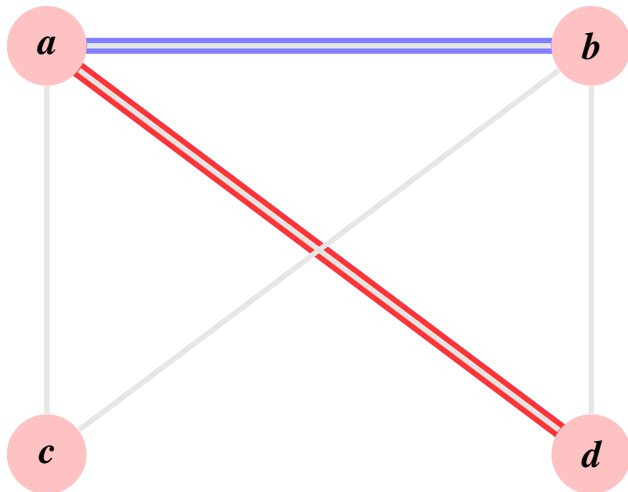
a, d ノード（コンピュータの集まり）間の通信を考える

インターネットの仕組み



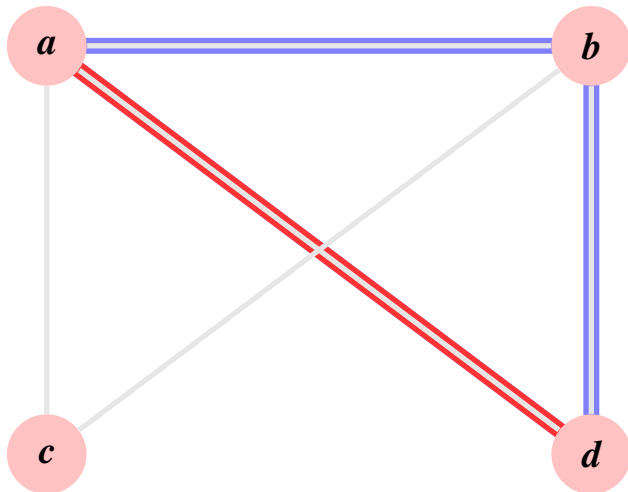
a, d ノード (コンピュータの集まり) 間の通信を考える

インターネットの仕組み



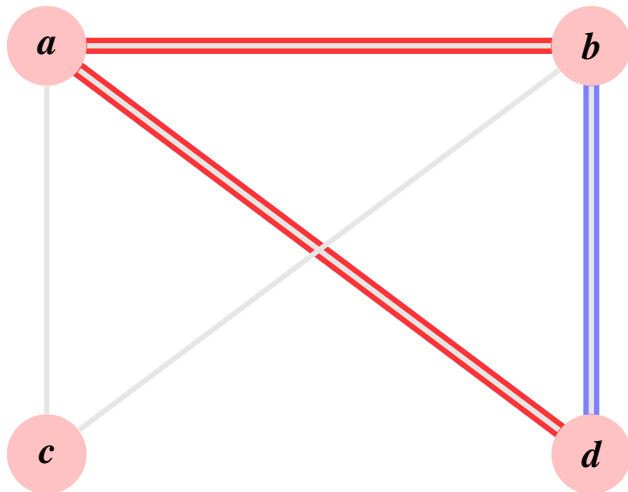
a, d ノード (コンピュータの集まり) 間の通信を考える

インターネットの仕組み



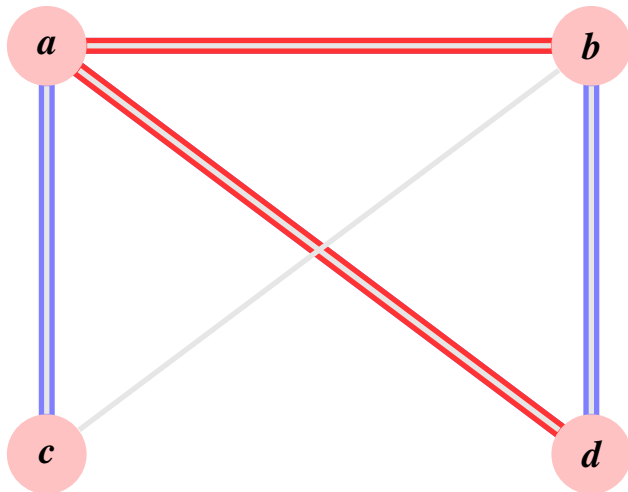
a, d ノード（コンピュータの集まり）間の通信を考える

インターネットの仕組み



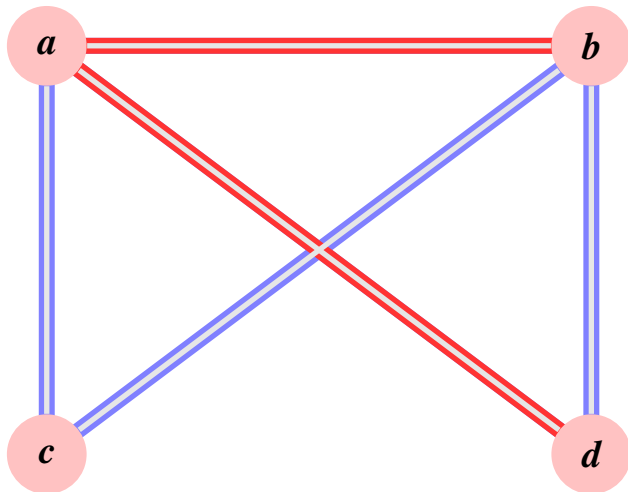
a, d ノード (コンピュータの集まり) 間の通信を考える

インターネットの仕組み



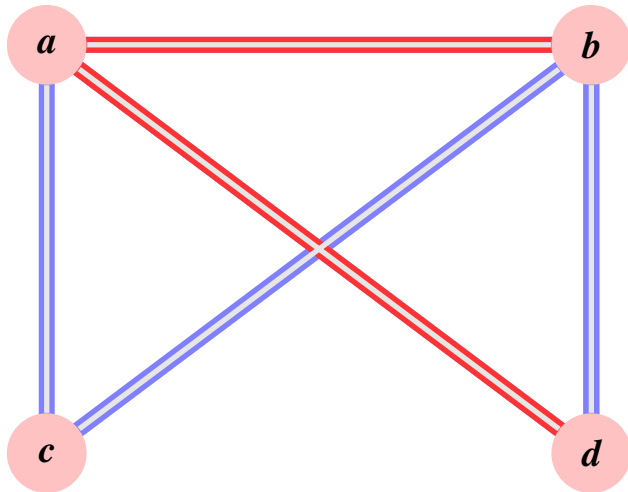
a, d ノード (コンピュータの集まり) 間の通信を考える

インターネットの仕組み



a, d ノード (コンピュータの集まり) 間の通信を考える

インターネットの仕組み



a, d ノード (コンピュータの集まり) 間の通信を考える

インターネットの原理

インターネットの原理

- ハブによる接続は、ハブに障害が起こると全部繋がらなくなる

インターネットの原理

- ハブによる接続は、ハブに障害が起こると全部繋がらなくなる
- ⇒ (一見無駄な) 複数の接続を持ち、障害時には迂回経路をとる

インターネットの原理

- ハブによる接続は、ハブに障害が起こると全部繋がらなくなる
- ⇒ (一見無駄な) 複数の接続を持ち、障害時には迂回経路をとる
- 経路の決め方 (制御) は、コンピュータ同士で自動的に行う

インターネットの原理

- ハブによる接続は、ハブに障害が起こると全部繋がらなくなる
- ⇒ (一見無駄な) 複数の接続を持ち、障害時には迂回経路をとる
- 経路の決め方 (制御) は、コンピュータ同士で自動的に行う
 - ノードが (故障などで) 機能しなくなったときも、同じように自動的に更新される = 迂回路を作る

インターネットの原理

- ハブによる接続は、ハブに障害が起こると全部繋がらなくなる
- ⇒ (一見無駄な) 複数の接続を持ち、障害時には迂回経路をとる
- 経路の決め方 (制御) は、コンピュータ同士で自動的に行う
 - ノードが (故障などで) 機能しなくなったときも、同じように自動的に更新される = 迂回路を作る
 - 新しくノードがネットに付け加わると、多くの場合経路情報も自動的に更新される ⇒ ネットワークの集合体としてどんどん成長できる